

令和6年度 新規採用職員研修が終了しました

今年の受講生は6名で、4月1日(月)の開講から計10回にわたり、社会人・福祉施設職員としての責任と自覚を学んできましたが2月14日(金)をもって研修の全日程が終了しました。

研修最終日には、1年間のうれしかったこと、しんどかったこと、実践を通して学んだこと、今年がんばった自分にメッセージを同期の仲間と共有しました。



1年を振り返ってみて情報共有



自分へのメッセージの発表



そして、二年目に向けた自分へのメッセージを宣言した後、閉講式が行なわれ、当法人の岡田圭二執行理事からひとり一人に修了証書を授与されました。



修了証書の授与



修了証書の授与



最後に、研修担当者より、「当法人にとってなくてはならない存在・笠岡学園の宝・仲間の存在はこれからの社会人生活にとって大きな財産・皆さんの活躍に期待している」等心温まるメッセージが送られました。

今後、これからは、実践を通してたくさんのことを学び、さらに成長してくれることを期待しています。研修会終了後、さっそく「同期会しよう」という声があがっていました。



研修参加者で記念撮影